

地域おこし協力隊交流会(平成30年度)

1. 趣旨

地域おこし協力隊の地域間の交流、情報交換、ネットワークづくり及び、市町村担当者の情報交換の機会の提供

2. 日時・場所

平成30年8月27日(月)～28日(火) 合宿研修施設 陽だまりの家(塩尻市)

3. 対象及び参加者数

参加対象: 地域おこし協力隊、専任の集落支援員、協力隊を導入している市町村の担当職員等

参加人数: 56名(27市町村) ※うち行政職員等 8名

4. 内容

【1日目: 8月27日(月)13:00～】

- ① 県内の地域おこし協力隊の取組について
- ② 地域おこし協力隊 OBOG による事例紹介
 - 講師 (飯島町) 木村 彩香さん、(箕輪町) 宮坂 悠子さん、(小谷村) 大日方 冬樹さん
- ③ 講話「地域おこし協力隊とは」・「全国の協力隊を知ろう」、ワークショップ「スキル×スキル@長野」
 - 講師 (地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員) 小林 和彦さん
- ④ 懇親会

【2日目: 8月28日(火)9:00～12:00】

フィールドワーク

(塩尻市、伊那市、麻績村の3年目隊員のフィールドの見学・意見交換)

(当日の様子)



5. 参加者からの感想・意見(参加者アンケートより)

- ワークショップ「スキル×スキル@長野」では、自分一人ではできないアイデア・スキルの組み合わせができて面白かった。これから他の地域の隊員ともコラボレーションして活動できたらと思った。
- 市町村の枠を越えて協力できれば、また新しい取り組みができるのではないかと感じた。
- 全体を通して、今後の働き方、ふるまい方の勉強になった。
- 交流会の開催回数を増やしてほしい。地域ごと持ち回りの開催がよい。